

TV JUMPER

取扱説明書

注意記号

▲危険	この表示を無視して、誤ったご使用をすると、身体や財産に重大な被害が発生する可能性が想定される内容であることを示しています。
▲警告	この表示を無視して誤ったご使用をすると、法律に違反する可能性が想定される内容であることを示しています。
▲注意	この表示を無視して誤った取り付けをすると、怪我もしくは車両および製品の故障・破損の発生が想定される内容であることを示しています。
▲重要	本製品を使用する上で知っておいて頂きたいことを示しています。

取り付け上の注意事項（必ずお読みください）

▲注意	取り付けの際には必ずエンジン停止し、バッテリーのマイナス端子を外し5分以上経過してから作業を行ってください。また、オーディオや時計機能などのメモリー内容が消えてしまいますので、あらかじめメモを取るなどして作業完了後に再度設定を行ってください。
▲注意	車両内装のパネル、および部品などを外す場合は、破損、汚損、およびネジなどの紛失に十分注意して作業を行ってください。
▲注意	コネクタを外す際は、コネクタのロックをしっかりとはめ、まっすぐに引き抜いてください。無理に引っ張るとテレビチューナーユニット、オーディオユニット、ナビコントロールユニット内基板の破損やハーネスの断線の恐れがあります。
▲注意	ハーネスの接続はコネクタがロックするまでしっかりと差し込み、接続不良が起こらないよう注意してください。
▲注意	本製品の本体ユニットやハーネスは車両側の適切な場所にテープやタイラップを使用して固定してください。固定しないと配線の断線や接触不良、本体ユニットの干渉による異音発生の原因となります。
▲注意	本製品を取り付けの際には、シートレール、ペダル類、ドアなど可動部にハーネス類や本体を挟み込んだり、また挟まる可能性のある場所には絶対に固定しないでください。本製品の破損や断線による事故、火災、感電などの恐れがあります。
▲危険	取り付け終了後に走行テストを行う際は、必ず2名乗車し、助手席の方が操作を行ってください。
▲注意	アース線の接続を必要とする場合、接続が不十分だと本製品は正常に動作致しません。確実にアースを取るようにしてください。
▲注意	セレクトスイッチを本体へ接続しなければ、走行中のTVの視聴、ナビの目的地設定を行うことはできません。
▲重要	製品の検査や修理の際、外した純正部品を一時的に使用していただく場合がございます。外した純正部品は、捨てずに保管することをお勧めいたします。
▲重要	あらかじめ取り付けを行う車両の内装脱着要領の資料を手配し、慎重に作業を行ってください。
▲重要	本製品取り付けのためにバッテリーマイナス端子を取り外す前に、セキュリティの契約、設定状況の確認と解除を行ってください。セキュリティの解除が行われなかった場合には、誤動作やご通報が行える可能性があります。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にてお願い致します。

<http://www.blitz.co.jp/>

☐ 連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター
☐ 住所 東京都西東京市新町4-7-6
☐ TEL 0422-60-2277

ご使用上の注意事項（必ずお読みください）

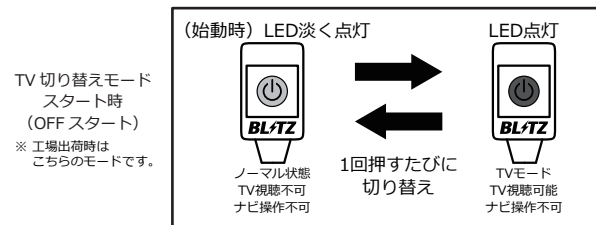
▲危険	本製品は運転者以外の同乗者が、走行中にTVを見たりナビゲーションの目的地設定をするために開発された製品です。運転者は運転中、絶対にTVを見ないでください。また、ナビゲーションの操作および目的地設定なども行わないでください。
▲警告	運転者は走行中にナビゲーションのモニター画面を注視すると安全運転義務違反となりますので、絶対に注視しないでください。また、同乗者がいない場合に走行中TVを映していると安全運転義務違反となりますので、絶対にTVを映さないでください。
▲重要	TVを見ながら走行中にナビゲーションの地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じる場合があります。
▲重要	走行中は電波の受信状況が悪くなるため、停車時に比べてTVの映りが悪くなります。
▲重要	走行中にTVを表示させない場合は、ナビゲーション本体のスイッチにより電源をOFFか、地図画面に切り替えてください。もしくは、本製品を取り外してください。
▲重要	本製品を取り付けても走行中TVを見ることができる以外、走行中におけるナビゲーションの取扱注意事項についてはノーマル時と一緒です。
▲重要	本製品を使用して発生した事故・違反行為・車両の故障または損害などの責任については、一切保証いたしかねますので、予めご了承ください。

動作上の注意事項（必ずお読みください）

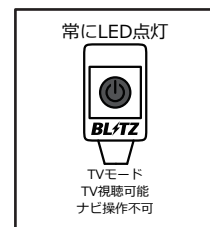
▲注意	TVを見ながら走行中に地図画面に切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じている場合があります。その場合はセレクトスイッチをOFF状態にし、しばらく走行することによりGPSを受信し、自動的に自車位置が修正されます。停車中は正確に自車位置を修正できませんので、必ず走行してください。
▲注意	セレクトスイッチをオンにした時から、ナビゲーションの自車位置が狂うことがあります。ノーマルモードに切り替えて、しばらく走行すると正常動作に戻ります。
▲注意	ナビモード中は車速信号がカットされるため、画面上では自車位置が固定され、現在地に対して自車位置にズレが生じます。ノーマルモードに切り替えて、しばらく走行すると正常動作に戻ります。
▲注意	セレクトスイッチが淡く点灯（OFF状態）ではノーマルと同じ状態となり、TVの視聴、ナビの目的地設定は行うことができません。
▲重要	目的地設定後は、必ずTVモード、またはノーマルモードにしてからご利用ください。ただし、何も操作を行わなくても約7分後に自動的にTVモード、またはノーマルモードに復帰します。
▲重要	車両メンテナンス機能が正常に動作しなくなる（表示に誤差が生じる）場合がありますが、故障ではありません。

TV-JUMPER スイッチ操作手順

※ コンパクトスイッチアダプターを取り付けた際のスイッチイラスト図になります。



TV オートモード
スタート時
(ONスタート)



ONスタート / OFFスタート 設定方法

1. エンジン停止してください。
2. コンパクトスイッチを押した状態で、エンジンを始動し、始動後スイッチを放してください。
3. エンジン再始動し、TV切り替え ⇄ TV オートの動作が切り替わっていることを確認してください。

車種別取付説明書

注

作業を行なう際は必ず、エンジンを切って5分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外して、取り付け作業を行なって下さい。

キット内容

・本体ユニット	×1	・コンパクトスイッチアダプター	×1	・取扱説明書・保証書	×1
・TVハーネス	×1	・サービスパネルH1	×1		
・コンパクトスイッチ	×1	・両面テープ	×1		

車種	型式	年式	システム
FIT	GK3,4,5,6	13/09-	Honda インターナビシステム+リンクアップフリー 12 セグ・ワンセグ対応 TV リアカメラ付き
FIT HYBRID	GP5,6		

取り付け後の確認作業事項

本製品を取り付ける際、バッテリーのマイナス端子を外す事で、場合によっては、設定がリセットされてしまい、動作しなくなる場合があります。その場合は、下記の方法、または、車両の取扱説明書等をお読みになり、初期設定をして下さい。

- ★パワーウィンドウ……各ドアのパワーウィンドウをそれぞれのスイッチで全開から全閉にし、さらに5秒以上スイッチを閉る方向へ操作し続けて下さい。
- ★パワーバックドア……バックドアを手動で、全開、全閉を行なって下さい。
- ★電動サン・ムーンルーフ……ルーフが可動できる動作をすべて行い、チルトアップボタンまたは、全開、全閉ボタンを操作し続けて下さい。
- ★バックガイドモニター……平坦な駐車場などに車を止め、バックモニターを表示させた状態で、左右両側にステアリングをすり切りまで切って下さい。

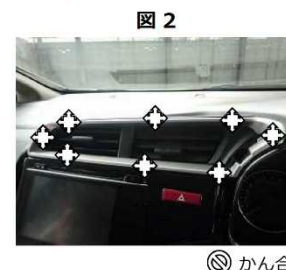
※上記の初期設定は、正常に動作しない場合のみ作業を行なってください。
※車種などによっては必要ない場合があります。
※上記初期設定は代表例です。

フィット・フィットハイブリッド(13/09- GK*, GP*)

- ① かん合(4ヶ所)を外し、メーターバイザーを取り外して下さい。(図1参照)
- ② ツメ(8ヶ所)を外し、センターアッパーガーニッシュを取り外して下さい。(図2参照)
- ③ かん合(5ヶ所)を外し、センターアッパーリッドを外し、ボルト(2ヶ所)を外して下さい。(図3、4参照)
- ④ ビス(1ヶ所)、かん合(4ヶ所)、コネクター類を外してセンターロアカバーを外して下さい。(図5参照)
- ⑤ センターロアカバーを外したところから覗き込むと、上部にボルト(1ヶ所)があるので外した後、かん合(6ヶ所)を外し、ナビユニット ASSY を引き出して下さい。(図6、7参照)

～以上でオーディオ&ナビゲーションユニットの取り外し作業は終了です。ここからは製品取付作業です。～

- ① DIPスイッチの上下位置を確認して下さい。(DIPスイッチ拡大図参照)
- ② ナビユニット背面の20ピンコネクターにハーネスを取り付け下さい。(図8参照)
- ③ 本製品の接続ハーネスの赤線を常時電源(12V)ヘレクトロタップで結線し、U型アース端子をボディアースして下さい。(常時電源取り出しについて、エレクトロタップ使用方法参照)
- ④ 本製品本体を固定して下さい。その際、配線などが潰れて金属部分に触れていないか等を確認して下さい。
- ⑤ 確認作業終了後、バッテリーのマイナス端子を取り付けて下さい。
- ⑥ TV、ナビの動作確認後、問題がなければ外した部品を今と逆の手順で戻して終了になります。



左記は、メーターバイザーを取り外した状態になります。
取り外す際は、ステアリング位置を、一番下げておくと、作業がしやすいです。

図4

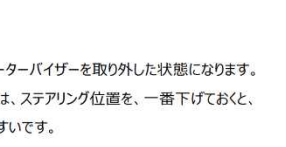


図5



図6



図7



図8



図9



図10



図11



図12

常時電源取り出しについて

本製品の適合車種すべて、別途常時 12V 電源を取る必要があります。取り出し方法、取り出しが可能な場所（配線）を下記に示します。

注

※車両（車種）によって電源位置が異なる可能性がありますので、必ず、実車で電源テスターなどを使用して、常時電源線に確実に接続して下さい。

※他の電子部品と電源取り位置が同じ場合、CAN 本体に常時電源の 12V が供給されているか、確認を行なって下さい。動作不良の原因になります。

※正しい場所へ接続が出来ていないと、本製品は動作いたしません。

また、本製品の接続ハーネスの電源線には、電源の取り出しに使用できるエレクトロタップがあらかじめ取り付けられています。詳しくは、エレクトロタップ使用方法をご覧ください。

TV モニター（ナビユニット）に刺さっている 24 ピンのコネクターより常時 12V 電源を取ることが可能です。

ナビユニットから取り外した 24 ピンコネクターのロックを上にし、正面から見て下段の一番左側の線が常時 12V 電源線です。



下段の一番左側が常時電源線です。

エレクトロタップ使用方法

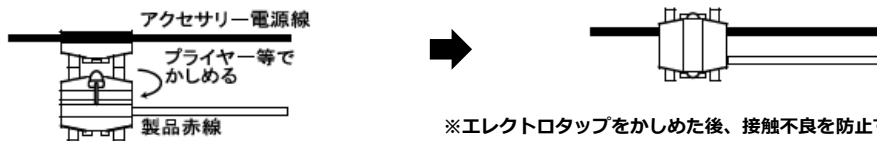
本製品には電源を取り出す際に使用できる、下記のようなエレクトロタップが接続ハーネスの電源線にあらかじめ、取り付けられています。

注

※配線の太さによっては付属のエレクトロタップでは、接触不良を起こす場合があります。その際は、エレクトロタップを取り外し、配線同士を圧着端子等でしっかり接続させてください。

また、接続後は必ず絶縁保護を行なって下さい。

※エレクトロタップの使用方法を誤ると、製品や車両の故障・破損や、感電などの重大な事故に繋がる場合があります。下記の手順でプライヤー等の工具を正しく使用し、確実に取り付け作業を行なって下さい。



※エレクトロタップをかしめた後、接触不良を防止する為に絶縁テープなどで保護を行なって下さい。